

# 2023年度 高大接続推進事業 活動報告

活動名：「自然史研究リーダー養成によるフィールド研究志向高校生のリクルート」

日時：令和5年11月11日(土)

【実習】9:30～12:30

【昼食・まとめ】12:30～14:30

【移動(徒歩)】14:30～15:00

場所：【実習】屋島周辺（長崎の鼻～北嶺）

【昼食・まとめ】屋島北嶺千間堂広場

講師：【地形・地質班】

寺林 優（博物館長・創造工学部教授）

野々村敦子（創造工学部教授）……………生徒13, 教員2, TA2

【昆虫班】伊藤文紀（博物館副館長・農学部教授）………生徒12, 教員6, TA4

【樹木班】小宅由似（創造工学部助教）……………生徒6, 教員1, TA2

【草本班】篠原 渉（博物館副館長・教育学部准教授）…生徒17, 教員3, TA1

内容：【地形・地質班】

露頭で岩石を観察し、走向傾斜の測定方法、地質と地形の関係を学ぶ。

【昆虫班】

アリ類を採集し、アリの同定（名前調べ）方法、アリ相の特徴を学ぶ。

【樹木班】

樹木や森林を観察し、樹木の見分け方、森林の階層構造や植生の特徴を学ぶ。

【草本班】

草本を観察し、見分け方、地質や地形および地理的分布の特徴を学ぶ。

参加校：	高松東高等学校	生徒 10名, 教員 1名	香川大学 17名
	香川中央高等学校	生徒 10名, 教員 2名	教員 5名(農1, 創造工3, 教育1)
	高松第一高等学校	生徒 8名, 教員 1名	ティーチングアシスタント 9名
	高松高等学校	生徒 5名, 教員 2名	(農4, 創造工4, 教育1)
	丸亀城西高等学校	生徒 1名, 教員 1名	博物館職員 3名
	丸亀高等学校	生徒 3名, 教員 2名	
	観音寺第一高等学校	生徒11名, 教員 1名	
	計7校	生徒48名, 教員10名	計58名
			合計 75名

服装・持参物：活動しやすい服装（長袖、長ズボン）、活動しやすい靴、軍手、帽子、タオル、筆記用具、昼食、飲み物、雨具（もしくは折畳傘）

## ■活動風景 地形・地質班



寺林講師から実習内容の説明



地形・地質について説明



たまねぎ状風化



クリノメーターの説明



山中式土壤硬度計の操作



GPSで現在地の確認



斜面の傾斜を測定



野々村講師から屋島の地形について説明

## ■活動風景 昆虫班



伊藤講師から実習内容の説明



アリを採取中①



アリを採集中②



アリを採集中③



指導を通しての大学生との交流



アリの同定を班別に作業



採取したアリ①



採取したアリ②

## ■活動風景 樹木班



小宅講師から実習内容の説明



屋島の植生について



設置した調査プロット内で樹木のサイズの測定等



葉の形から樹種を同定



樹種の同定



ナラ枯れについて説明



発表



まとめ

## ■活動風景 草本班



篠原講師から実習内容の説明



標本採取の仕方についての説明



採集の仕方の指導



シダ植物の特徴の説明



採取した標本の同定



観察の視点の指導



採取した標本の同定とまとめ

### 地形・地質班

- ・ 山を登っていく途中で様々な石を見ることができてとても面白かったです。特に長崎の鼻では、たまねぎ風化や花崗岩、変成岩を見ることができ、一つの場所に2種類の石が存在していて不思議でした。また、クリノメーターや土壤高度計を使って初めて地層を調べたけど、結構簡単に調べることができたので驚きました。
- ・ 地学の授業で習ったことを実際に目にして印象の違いを受けたり、さらに理解を深めることができました。また、どうしてこのような地形になるのか・場所によって変化する石の種類の成り立ちなどについてたくさん新たな知識を身につけることができました。
- ・ 授業では習わないような詳しい話や裏話が聞けてとても楽しかったです
- ・ 普段できないような体験ができるとてもいい経験になりました。

### 昆虫班

- ・ TAの若い方々とたくさん話ができる楽しかったです。蟻についての知識が大幅に増えました。とても勉強になり、良い経験になりました！
- ・ アリについては巣で暮らして女王とはたらくものがいる程度しか知らなかったけれど、今日分類をするときに、アリについて教えてくださったことで、単独で行動しているアリと集団で暮らすアリについてや針の使い方についてなどたくさん知りたい事が増えました。今日はたくさん学べて良い機会となりました。TAの方々とのお話もとても勉強になりました。今日は本当に楽しい活動ができました。ありがとうございました。
- ・ 新しい種類のアリを見つけた時に達成感がありました
- ・ アリの種類、名前を知ることができた

### 樹木班

- ・ 森にはどのように木やつるのような植物が生息しているのかわかって面白かったです
- ・ 去年草本班で活動しましたが、今年も楽しかったです。この2年で植物のことがまた深まったと思います。
- ・ 講師の方達が、丁寧な指導とアドバイスなどをして頂いたおかげで、樹木について楽しく学ぶことが出来ました。
- ・ 今までに山を登る機会はほぼ無かったので、とても新鮮でした。山や植物に関する知識はあまりありませんでしたが講師の方が丁寧に説明してくださったので、たくさん知識を得て、楽しむことができました。今日はありがとうございました。

### 草本班

- ・ たくさんのシダを集めてどれがどれなのかの判別など、たくさんの量がありとても難しかったですが友達や班の人と協力して鑑別ができた時はとても嬉しかったです。似ていても少しの違いでこんなにも多くの種類があるんだなど驚きました。
- ・ 以前から植物に興味を持っていたので、今回のフィールドワークでシダ植物やその他の植物にふれ、さらに関心を持つようになりました。とても有意義な時を過ごせたと思います。

### 地形・地質班

- 生徒が生き生きしていてよかったです。山岳部の生徒であっても山で面白い地形や地質、植物があっても素通りしてしまうことが多いですが、今回参加させていただいたことで山の楽しみ方をさらに学べ、これから山に行った際、より充実した山行ができるようになると思います。

### 昆虫班

- さまざまな種類の蟻がいることは知っていても、実際に自分で採取して調べることで、より理解が深まり、面白かった。
- ありが少なかったのは残念だがいくつもの種類の蟻がいる事がわかり大変楽しかった。
- とにかく、楽しかったです。一緒に参加した生徒たちも、夢中で集めていました。何より、同行して下さったTAの皆さんのが、至れり尽せりという感じでどんな質問に対しても丁寧に説明してください、感謝申し上げます。これは女王だね、兵ありだね、などと教えていただいた生徒がとても喜んでいました。たくさん集めたつもりでしたが、生徒たちに及ばず、また来年挑戦したいです。

### 樹木班

- 樹木調査の方法について学び、植生の遷移について考えることが出来た。
- 環境の違う2地点で樹木調査を行うことで、それを比較し、環境と植物種についての関係を学んだ。
- 植物の分類、見分け方を学んだ。
- ナラガレについては初めて知りました。樹木の同定・計測は丁寧に教えて頂き、生徒たちと一緒に学ぶことが出来ました。森林の様子が変わる原因などの着眼点を示していただき、勉強になりました。ありがとうございました。
- いつも遠くから眺めていた屋島を、歩きながら一本一本の木々を細かくみていくと、気づくことが多くあり、身近なところの植生について考えることができました。樹木を観察するポイントを知ることができたり、屋島の森林が直面している問題を知ることができました。

### 草本班

- 天候にも恵まれ、気持ちのいいフィールド研修でした。
- 関係者の皆様に感謝します。

(原文のまま)